

<二次評価の基準>

- A: 順調に進捗している
- B: 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある
- C: 進捗がやや遅れており、改善を要する
- D: 進捗が遅れており、全体的に改善を要する

<評価判定基準>

- 点数の割合で判定(得点/満点)
- A: 83%以上
 - B: 64%以上83%未満
 - C: 37%以上64%未満
 - D: 37%未満

資料 5

施策評価(二次)結果一覧

施策の目標 めざすべき10年後の姿	二次評価(分科会評価)				
	担当分科会評価	評価点数(得点/満点)			
	評価基準	合計	主な取組み	指標	今後の方針
1 地域ごとのまちづくりのルールをつくりま <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域で共有されたまちづくりのルールの適用により、住宅とオフィス・店舗等が調和した街並みなど、良好な市街地の形成が進んでいる。 ○ 地域のまちづくりのルールを運用・活用するための団体(エリアマネジメント団体等)が継続的に活動している。 	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	46/60 (76.67%)	16/20 (80%)	16/20 (80%)	14/20 (70%)
2 多様な暮らし方に対応した住まい・住環境づくりを進めます <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な分野・主体との連携により居住の場としての魅力の向上に向けた取組みが進められ、住みたいまち・住み続けたいまちが形成されている。 ○ 多様な人々がつながりや支えあいを実感し、それぞれのライフステージやライフスタイルに応じた住まいを選択しながら住み続けることができるまちになっている。 	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	53/75 (70.67%)	17/25 (68%)	20/25 (80%)	16/25 (64%)
3 だれもが移動しやすい環境の整備を進めます <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車道・自転車レーンや自転車駐車が整備され、多くの人々がコミュニティサイクルを利用するなど、自転車が区民の日常の足として安全で快適に移動できる便利な手段となっている。 ○ 歩道や駅など、歩行空間のバリアフリー化が進み、誰もが安全に安心して移動することができる。 	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	56/75 (74.67%)	20/25 (80%)	19/25 (76%)	17/25 (68%)
4 清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます <ul style="list-style-type: none"> ○ 路上喫煙や路上障害物、ごみがないすっきりとしたまちが実現できている。 ○ 身近な地域での喫煙場所が整備され、喫煙者と非喫煙者の共生が進んでいる。 ○ 客引き行為等がなく、安全で安心なまちのイメージが定着している。 	地域振興 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	57/75 (76.00%)	21/25 (84%)	18/25 (72%)	18/25 (72%)
5 みんなで助けあう減災のまちづくりを進めます <ul style="list-style-type: none"> ○ 防災意識が高く、災害時要援護者を含めた地域の協働態勢が構築できている。 ○ 地域の連携と協力により、災害時における都市の安全性が高い地区が実現できている。 ○ 災害時の救護態勢の強化など、適切に対処できる危機管理意識の高い態勢が構築できている。 	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	56/75 (74.67%)	19/25 (76%)	17/25 (68%)	20/25 (80%)
6 建物の耐震化を促進します <ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急輸送道路沿道の建物の耐震化が進み、地震発生時の避難経路等が確保されている。 ○ 住宅や事務所等の耐震化が進み、地域の防災力が向上している。 	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	42/60 (70.00%)	15/20 (75%)	14/20 (70%)	13/20 (65%)
7 身近な緑を増やし、うるおいのあるまちをめざします <ul style="list-style-type: none"> ○ 暮らしの中で、水や緑、生物に親しみながら、それらについて考えたり、意識したりできるようになっている。 ○ 地域と連携・協働しながら、緑地の保全や創出が進んでいる。 ○ 濠の水質が改善されるとともに、河川の活用が進み、うるおいのある水辺空間が創出されている。 	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	58/75 (77.33%)	20/25 (80%)	20/25 (80%)	18/25 (72%)

施策の目標		二次評価(分科会評価)				
めざすべき10年後の姿		担当分科会評価	評価点数(得点/満点)			
		評価基準	合計	主な取組み	指標	今後の方針
8	地域ごとの特性を踏まえた景観を守り育て、千代田区の魅力を高めます ○ 景観まちづくり計画等により、地域ごとの特性を活かした良好な景観が形成されている。 ○ 地域特性を活かした景観を形成する地区計画や景観ルールなどが定められている。	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	41/60 (68.33%)	14/20 (70%)	14/20 (70%)	13/20 (65%)
9	千代田区の魅力を効果的に発信するとともに、地方との連携により、区内地域の活力を高めます ○ 区民が千代田区に誇りを持ち、実感できるまちとなっている。 ○ 地方から見て、千代田区が情報発信拠点として魅力を感じるまちとなっている。 ○ 地域ごとに観光・文化資源が整理・活用され、回遊性が増し、近隣自治体とも連携し国際的な観光地として賑わっている。 ○ 千代田区観光協会が、観光の多様な連携の中核を担う組織となっている。	地域振興 C 進捗がやや遅れており、改善を要する	47/75 (62.67%)	17/25 (68%)	15/25 (60%)	15/25 (60%)
10	中小企業や商工業の活性化を支援します ○ 起業しやすいまちとして活力に満ちあふれている。 ○ 異業種交流や情報交換の場が充実し、努力する中小企業が事業展開しやすいまちとなっている。 ○ 商工関係団体等の精力的な取組みにより、まちが国内外の来街者で賑わっている。 ○ 区内中小企業の経営が安定し、産業が活性化している。	地域振興 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	32/50 (64.00%)	17/25 (68%)	-	15/25 (60%)
11	消費生活にかかる相談、支援を充実します ○ 区民をはじめ、区内で働き、学ぶ人たちが相談できる機能が充実し、複雑化する消費者問題の解決に向けて適切な支援が行われている。 ○ 十分な消費者教育や啓発、消費者被害の未然防止が効果的に行われている。 ○ 地域の消費者の安全・安心を確保するための福祉等関係機関と連携した地域見守りネットワークが構築されている。	地域振興 C 進捗がやや遅れており、改善を要する	47/75 (62.67%)	19/25 (76%)	13/25 (52%)	15/25 (60%)
12	地球に優しい環境づくりを進めます ○ CO2排出量が、1990年対比で▲30%となっている。 ○ 災害時にも柔軟に対応可能な強靱(きょうじん)なエネルギーシステムが整備されている。 ○ ヒートアイランド現象が緩和されている。	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	55/75 (73.33%)	20/25 (80%)	18/25 (72%)	17/25 (68%)
13	資源循環型都市をめざします ○ 区内から発生する資源化されないごみ量が減量されている。 ○ 事業者自らがごみの減量に取り組んでいる。 ○ リサイクル型の生活形態が定着している。	環境まちづくり・政策経営 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	54/75 (72.00%)	20/25 (80%)	17/25 (68%)	17/25 (68%)
14	感染症や食中毒等を予防し、発生時には迅速な対応をする体制を整備します ○ 健康危機の発生に備え、区民、昼間区民、来街者を守る体制が整備されている。 ○ 区民や関係事業者が、感染症や食中毒等の正しい知識を理解し、積極的に予防に取り組んでいる。 ○ 区民が適切に予防接種を受けることで、地域での感染症の発生や流行が抑えられる。	子ども・保健福祉 B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある	57/75 (76.00%)	21/25 (84%)	18/25 (72%)	18/25 (72%)

施策の目標		二次評価(分科会評価)				
めざすべき10年後の姿		担当分科会評価	評価点数(得点/満点)			
		評価基準	合計	主な取組み	指標	今後の方針
15 一人ひとりの健康づくりを支援します		子ども・保健福祉				
<ul style="list-style-type: none"> ○ より多くの区民が自身の健康に関心を持ち、健康的な食事や適度な運動等、生活習慣の改善に主体的に取り組んでいる。 ○ むし歯や歯周病が減り、区民が健全な口腔機能を維持している。 ○ 健康診断の受診者が増え、病気の早期発見、早期治療ができています。 ○ 心の問題を気軽に相談できる窓口を知っている区民が増加する。 		C	41/75 (54.67%)	16/25 (64%)	12/25 (48%)	13/25 (52%)
		進捗がやや遅れており、改善を要する				
16 安心して医療が受けられるしくみづくりと、医療と介護の連携の推進に努めます		子ども・保健福祉				
<ul style="list-style-type: none"> ○ 区民が、地域の「かかりつけ医」を持ち、「かかりつけ医」と病院が有効に連携している。 ○ 多職種による在宅医療と介護のサービスが連携して、必要な人に適切に提供されている。 ○ 医療に関する必要な情報が積極的に発信されている。 ○ 診療所や薬局の医療安全対策が充実し、区民が安心して医療を受けられる。 		B	53/75 (70.67%)	21/25 (84%)	15/25 (60%)	17/25 (68%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
17 高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向け、地域包括ケアシステムを構築・推進します		子ども・保健福祉				
<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療と介護のサービスが連携して、必要な人に適切に提供され、要介護高齢者も、地域で安心して暮らし続けられるようになっている。 ○ 地域全体で高齢者を見守るネットワークが整備されている。 ○ 在宅生活を支える施設や在宅生活が困難な場合の入所施設が増えている。 		B	51/75 (68.00%)	20/25 (80%)	15/25 (60%)	16/25 (64%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
18 認知症高齢者を地域で見守り、支えるしくみを強化します		子ども・保健福祉				
<ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症の早期発見ができ、治療が受けられる。 ○ 認知症に対する地域の理解と見守り体制が深まり、認知症が重くなっても地域で生活することができる。 ○ 認知症高齢者を介護する人の負担が重くならないよう、在宅と施設のサービスが受けられる。 		B	58/75 (77.33%)	20/25 (80%)	20/25 (80%)	18/25 (72%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
19 高齢者が、地域で生きがいを持ち、活動的に生活できるよう支援します		子ども・保健福祉				
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者が様々な活躍の場で自己実現を図り、生きがいのある生活を送っている。 ○ 多くの高齢者が、地域の中で「支える側」としての役割を担っている。 		B	49/75 (65.33%)	19/25 (76%)	15/25 (60%)	15/25 (60%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
20 障害があっても暮らしやすい地域をめざします		子ども・保健福祉				
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域において、障害者の障害の種類や程度に関わらず、自立した日常生活を過ごせるための配慮がなされている。 ○ 障害者福祉センターが、障害のある人にとって気軽に相談できる、地域の拠点施設となっている。 		B	42/60 (70.00%)	16/20 (80%)	13/20 (65%)	13/20 (65%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
21 障害者の就労を支援します		子ども・保健福祉				
<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害の有無にかかわらず働きやすい職場環境が整い、就労する障害者数が増加している。 ○ 障害者就労支援センターの実施する就労支援ネットワークが充実され、障害者の就労に繋がっている。 ○ 障害者の社会参加に向けた障害福祉サービスが整っている。 		B	44/60 (73.33%)	15/20 (75%)	16/20 (80%)	13/20 (65%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				

施策の目標		二次評価(分科会評価)				
めざすべき10年後の姿		担当分科会評価	評価点数(得点/満点)			
		評価基準	合計	主な取組み	指標	今後の方針
22	保護者の多様なライフスタイルに応じた子育てができる環境を整えます【※施策の目標34に再掲】	子ども・保健福祉				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な保育ニーズに対応した、教育・保育施設を整備・供給・活用することで、待機児童ゼロを継続している。 ○ 区立・民間園が、同水準の教育・保育を提供し、小学校との連携・交流をしている。 ○ 児童施設の計画的な改築整備や大規模改修が進められ、子どもたちを育む環境が整っている。 	B	60/75 (80.00%)	23/25 (92%)	20/25 (80%)	17/25 (68%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
23	安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます	子ども・保健福祉				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子育て支援や児童相談の機能強化により、保護者が安心して育児ができ、児童虐待が防止されている。 ○ 妊娠・出産、子育ての切れ目のないサービスにより、子どもが心身共に健康に成長している。 ○ 次世代育成に関する手当や助成制度により、育児の経済的負担が軽減されている。 	B	58/75 (77.33%)	22/25 (88%)	19/25 (76%)	17/25 (68%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
24	福祉サービスの質の維持・向上に努めるとともに、生活困窮者に対する生活支援を強化します	子ども・保健福祉				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ サービス利用者の尊厳と主体性が重んじられている。 ○ 経済状況等に変化があっても孤立せず、社会とのつながりを持って暮らしている。 ○ 次世代を担う子どもや若者が、将来に向けて公平なスタートを切り、夢を描ける社会となっている。 	B	57/75 (76.00%)	20/25 (80%)	19/25 (76%)	18/25 (72%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
25	他者を思いやり、人との関係をより良く築く力を共に育む教育を進めます	子ども・保健福祉				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な人と関わる経験や自然体験、社会全体等から学んだ事を活かし、思いやりの心や規範意識のある人材が育っている。 ○ 特別な支援が必要な子どもに適切な支援体制が整備され、誰に対しても分け隔てなく、互いの立場を尊重した、共生の理念を持った人材が育っている。 	B	55/75 (73.33%)	20/25 (80%)	16/25 (64%)	19/25 (76%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
26	グローバル社会で活躍する資質・能力を育て、主体的・協働的・創造的に生きる力を身に付ける質の高い教育を進めます	子ども・保健福祉				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な学力と体力を有し、困難な課題にあっても、協働しながら、主体的・創造的に、問題解決できる人材が育っている。 ○ 国内外で外国人等に対して、積極的にコミュニケーションを図り、日本の魅力を紹介することができる共生の理念のある人材が育っている。 	A	64/75 (85.33%)	25/25 (100%)	19/25 (76%)	20/25 (80%)
		順調に進捗している				
27	児童・生徒が安全にのびのびと成長できる環境を整えます	子ども・保健福祉				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設の計画的な改築整備や大規模改修が進められ、子どもがのびのびと育ち、学び、成長できる施設となっている。 ○ 家庭、学校、地域が密接に連携・協力し、子どもが安心して過ごせる地域となっている。 ○ 区だけでなく、区民や事業者等の様々な人々が、子どもの成長期における外遊びの必要性や重要性を認識し、その連携・協力のもと、子どもが外でのびのびと遊ぶことのできる環境が整っている。 	B	54/75 (72.00%)	21/25 (84%)	17/25 (68%)	16/25 (64%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
28	区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます	地域振興				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 区民一人ひとりが、多様な学習活動の機会を得て交流を深め、生涯にわたって学びを深め、その成果を活かすことのできる生涯学習社会となっている。 ○ 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、スポーツへの関心が高まり、区民がスポーツ・運動を通じて、様々な人たちと交流し、健康で生き生きと生活している。 	B	53/75 (70.67%)	19/25 (76%)	19/25 (76%)	15/25 (60%)
		概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				

施策の目標	二次評価(分科会評価)				
	担当分科会評価	評価点数(得点/満点)			
		評価基準	合計	主な取組み	指標
29 豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます	地域振興	45/75 (60.00%)	17/25 (68%)	14/25 (56%)	14/25 (56%)
○ 豊かな文化資源を広く紹介できるよう、標柱・説明板等のデザインが刷新され、ICT技術の活用により、内外からの来街者にわかりやすいものになっている。 ○ 文化芸術の鑑賞や創作への区民参加、文化芸術活動が促進され、区民生活に潤いがもたらされている。 ○ 図書サービスが一層充実され、千代田ゲートウェイ(知識の入口)・地の拠点として、活用されている。	C 進捗がやや遅れており、改善を要する				
30 地域力の向上を支援します	地域振興	50/75 (66.67%)	18/25 (72%)	16/25 (64%)	16/25 (64%)
○ 地域に住み、働き、学び、集う全ての人や団体が、「住みやすいまち、居心地のよいまち」をつくるという共通目標に向かって相互に連携・協働し、主体的な活動が行われている。 ○ 町会、大学、企業などの交流が活発化し、地域の絆がより強まっている。	B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
31 マンション内コミュニティの醸成を支援します	地域振興	45/75 (60.00%)	18/25 (72%)	13/25 (52%)	14/25 (56%)
○ マンションに対する支援策が適切に利用されるとともに、自助・協働の取組みが行われている。 ○ マンション防災力が向上するとともに、マンション内コミュニティが醸成され、町会、商店会など既存の地域コミュニティと連携・協働し、地域の課題に主体的に取り組んでいる。	C 進捗がやや遅れており、改善を要する				
32 男女共同参画社会の実現をめざします	地域振興	49/75 (65.33%)	18/25 (72%)	16/25 (64%)	15/25 (60%)
○ 性別にかかわらず一人ひとりが個人として尊重され、その個性と能力が発揮できている。 ○ ライフステージに応じた支援の充実により、働きたい人が、働き続けられる。 ○ 一人ひとりの仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)が実現されている。	B 概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある				
33 人権侵害のない社会をめざします	地域振興	47/75 (62.67%)	18/25 (72%)	14/25 (56%)	15/25 (60%)
○ DVやハラスメント、いじめや虐待等を許さない人権意識が区民全体に浸透している。 ○ 児童相談所を含め関係機関の連携が円滑となり、一人ひとりの子どもの人権が尊重されている。 ○ 暴力によって、尊厳を傷つけたり、年齢・性別・国籍・障害等による偏見・差別がなく、発言や能力を妨げる行為のない地域社会が実現されている。	C 進捗がやや遅れており、改善を要する				
34 保護者の多様なライフスタイルに応じた子育てができる環境を整えます【※施策の目標22の再掲】					
35 国際交流・協力や平和活動を推進します	地域振興	41/75 (54.67%)	14/25 (56%)	15/25 (60%)	12/25 (48%)
○ 区民の平和に対する意識が高まっている。 ○ 区民と地域で活動する(住み・働き・学ぶ)外国人が主体的・自主的に交流を図り、外国人にとって地域で快適に過ごせる環境が整備されている。	C 進捗がやや遅れており、改善を要する				
36 区民の参画・協働と開かれた区政を実現します	環境まちづくり・政策経営	29/60 (48.33%)	12/20 (60%)	8/20 (40%)	9/20 (45%)
○ 区民の区政への参画が広がっている。 ○ 区と活動主体の協働が広がり、地域のニーズに的確に対応している。 ○ 区民が知りたいと思う区政情報が、いつでも手軽に入手できている。	C 進捗がやや遅れており、改善を要する				

施策の目標	二次評価(分科会評価)				
めざすべき10年後の姿	担当分科会評価	評価点数(得点/満点)			
	評価基準	合計	主な取組み	指標	今後の方針
<p>37 質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行政評価の実施により区政の透明性が向上し、区民との信頼関係が構築されるとともに、PDCAサイクルが確立され、効果的・効率的な区政運営が行われている。 ○ 機動力のある執行体制のもと、高い倫理観・使命感を持ち、区民の目線に立って自ら考え行動できる職員が育つことにより、質の高い行政サービスが迅速に提供されている。 ○ ユニバーサルデザインの考え方に基づく取組みが進み、ハード(施設整備等)・ソフト(サービス提供等)の両面において区民満足度が向上している。 ○ 税や保険料の収納率向上、使用料等の受益者負担の適正化が進み、健全な財政運営や区民負担の公平性の確保が図られている。 ○ 公共サービスが、最適な実施主体により運営されることで、コストの削減や効率性の向上などの効果が表れるとともに、区民サービスが向上している。 ○ ICTが活用され、区民の利便性が向上するとともに、事務の効率化が図られている。 	<p>環境まちづくり・政策経営</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">B</p> <p>概ね順調だが、一部課題・懸案事項がある</p>	<p>29/40 (72.50%)</p>	<p>15/20 (75%)</p>	<p>—</p>	<p>14/20 (70%)</p>